

和歌山縣報

第千百七十七號

明治四十五年六月六日

○縣令

○和歌山縣令第二十五號

本縣勸業會獎勵規則左ノ通り相定ム

明治四十五年六月六日

和歌山縣知事 川村竹治

勸業會獎勵規則

第一條 本則ニ於テ勸業會ト稱スルハ産業ニ關スル共進會、品評會、競技會ノ類ニシテ左ノ各處ノ

一ニ該當スルモノヲ云フ

第一種勸業會

一 郡市以上ヲ地區トシテ施設スルモノ

第二種勸業會

一 町村又ハ數町村ヲ地區トシテ施設スルモノ

一 十町村又ハ數町村ヲ地區トシテ特有物産又ハ重要産物ニ關シ施設スルモノニシテ所轄郡長ニ於テ特ニ必要アリト認ムルトキハ豫メ知事ノ指揮ヲ受ケ第一種勸業會トシテ施設セシムル

コトヲ得

第二條 第一種勸業會ノ主催者ハ開會期日三十日前ニ左ノ事項ヲ具シ郡市長ヲ經由シテ開設ノ認可ヲ知事ニ申請スヘシ

一 規則

二 經費豫算

三 豫定出品人員及点数

第三條 第一種勸業會ノ審査長及審査員ハ主催者ニ於テ選任シ知事ノ認可ヲ受クヘシ但シ審査長ハ主催者ノ申請ニヨリ知事之ヲ命スルコトアルヘシ

第四條 第一種勸業會ニ於テ審査ノ結果優等ト認ムル出品人ニ對シ知事褒賞ヲ授與ス前項ノ褒賞ハ之ヲ四等ニ別テ一等乃至三等ハ賞狀四等ハ褒狀トス

賞狀ヲ受ケタル出品人ニ對シ主催者ニ於テ賞狀又ハ賞牌ヲ授與スルコトヲ得

第五條 第一種勸業會ノ主催者ハ閉會後二十日以内ニ左ノ事項ヲ知事ニ報告スヘシ

一 出品人員(出品種類ヲ區別スヘシ)

二 出品点数(同前)

三 受賞人員(各出品種類毎ニ褒賞ノ等級、種類ヲ區別シテ其ノ受賞人員ヲ記載スヘシ)

四 來觀人員

五 會費總額

六 會費區別(負擔金、補助金、通分收入金、寄附金等各其ノ金額ヲ區別シ記載スヘシ)

七 審査長ノ官氏名及審査報告

第六條 第二種勸業會ノ開設、審査、褒賞、報告等ニ關スル規程ハ前各條ニ準シ郡長ニ於テ之ヲ定メ知事ニ報告スヘシ

第七條 勸業會ハ其ノ規則ノ定ムル所ニ從ヒ出品ト同種ノ産業ニ關シ功勞顯著ナル者ニ對シ功勞賞ヲ授與シ又ハ追贈スル事ヲ得

第八條 第一種勸業會ニ在リテハ主催者ニ對シ獎勵金ヲ交附ス

第二種勸業會ノ主催者ニシテ獎勵金ノ交附ヲ受ケムトスルトキハ閉會後本則第五條第一號乃至第六號ノ事項ヲ具シ書類ヲ添付シ所轄郡長ヲ經由シテ知事ニ申請スヘシ

附則

明治四十三年九月縣令第三十七號及明治四十年九月縣訓第二百七十號ハ之ヲ廢止ス
本則施行前ニ認可ヲ得タル勸業會ハ本則ニ依リ認可ヲ經タルモノト見做ス

○訓令

○和歌山縣訓令第二十二號

明治四十年七月訓令第三十六號市町村有財産管理規程準則中左ノ通改正ス

明治四十五年六月六日

郡	役	所
市	役	所
町	役	場

和歌山縣知事 川村竹治

第二條中第二號ヲ第四號、第三號ヲ第五號トシ第一號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

二 特別基本財産

三 積立金穀

第三條中「市參事會(町村長)」第六條中「市參事會市長(町村長)」トアルヲ「市町村長」ト改ム

第七條中「郵便貯金又ハ大藏省預金トシ」ヲ「郵便貯金、大藏省預金又ハ本縣農工銀行預金トシ」ニ改ム

第八條ヲ左ノ通改ム

第八條 國債証券若ハ勸業銀行、興業銀行及本縣農工銀行ノ株券債券額面千圓ヲ超ユルトキハ國

債証券ニ對シテハ國債規則第三章ニ依リ登録ヲ受ケ勸業債券ハ郵便官署ニ保管預トシ其ノ他ハ適宜保管スルモノトス

第十二條中「町村内ノ區及一部」ヲ「町村ノ一部」ニ「一區一部」ヲ「其ノ」ニ改ム

○ 告 示

○和歌山縣告示第百九十七號

東京及京都蠶業講習所ニ於テ養蠶科本科製糸科本科同別科講習生募集ニ付志願者ハ左記事項ヲ心得出願スヘシ

明治四十五年六月六日

一東京蠶業講習所ニ於テ募集スル各科人員

和歌山縣知事 川村竹治

養蠶科本科 (男生)

貳拾名

製糸科本科 (男生)

貳拾名

同 (女生)

拾名

製糸科別科 (女生)

四拾名

二京都蠶業講習所ニ於テ募集スル人員

養蠶科本科 (男生)

貳拾名

同 (女生)

參拾名

三志願者ハ本年七月五日迄ニ當廳ヘ到着ノ日積ヲ以テ常該講習所規程ノ書式ニ依リ願書ヲ差出ス

ヘシ

四東京蠶業講習所改正規程ハ四十一年八月三日官報第七千五百三十一號京都蠶業講習所改正規程

ハ同四日官報第七千五百三十二號ニ掲載アリ

五講習生ハ道廳府縣ヲ通シテ入學試験ニ合格シタル優等者ヨリ順次定數ヲ選拔シ入學ヲ許可セラ

ルヘシ

六願書ハ東京又ハ京都ノ内其ノ志願スル地ノ蠶業講習所長(東京蠶業講習所長本多岩次郎)(京都

蠶業講習所長川島勝次郎)宛ニ認ムヘシ

七入學志願者ノ資格及試験科目等ハ本年五月二十九日ヨリ向フ三日間官報ニ廣告アリ

○和歌山縣告示第九十八號

左記ノ種牡牛ハ其ノ所有者異動ニ付証明書々換下付シタリ

明治四十五年六月六日

和歌山縣知事 川村竹治

證明書々換 種 類 年 齡 毛 色 高 舊所有者住所氏名 所有者住所氏名
 下付年月日 種 類 年 齡 毛 色 高 西牟婁郡栗栖川村大 同上
 明治四十五年六月五日 プラウンスキ 貳 歳 黒 毛 四 尺 字栗栖川山本彌藏 山本善作
 年六月五日 ス退却雜種

○和歌山縣告示第百九十九號

左記ノ種牡牛ハ其ノ使用ヲ廢止シタリ

明治四十五年六月六日

和歌山縣知事 川村竹治

種牡牛使用廢止年月日	種 類	年 齡	毛 色	高	所有者住所氏名
明治四十五年五月二十九日	和 種	明治四十一年五月生	黒 毛	四尺四寸	西牟婁郡栗栖川村大字栗栖川山本善作
同 五月二十五日	同	五 歳	同	四尺一寸五分	東牟婁郡大島村大字須江谷 彌左衛門

○和歌山縣告示第二百號

畜牛結核病豫防法第一條同第二條ニ依リ明治四十五年八月一日ヨリ有出郡内ニ於ケル畜牛検査ヲ行フ

明治四十五年六月六日

和歌山縣知事 川村竹治

○ 通牒照會

○ 通 牒

勸第四七八三號

明治四十五年六月六日

內務部長

郡市長殿

町村役場御中

本邦見本取引方法不完全ナル爲商取引ヲ拒絶サレントスルノ傾向ヲ生シタル赴テ以テ在上海商務官ヨリ左記寫ノ通報告アリタル趣其筋ヨリ通牒越候處右ハ本邦對支那貿易發展上由々敷障礙ト被認候條當業者へ周知セシメ充分警戒ヲ加ヘラレ度

本邦見本取引方法不完全ナル爲メ商取引ヲ拒絶サレントスルノ傾向

本邦商品中殊ニ精製雜貨類(Fancy Goods)ヲ取扱フ本邦商ノ事變後上海ニ來ルモノ多ク販路擴張ニ努メツ、アルカーツノ現象ト見ルコトヲ得ヘキモノハ當地ニ於ケル精製雜貨取扱商中重要ノ地位ヲ占ムル廣東人カ日本品ヲ取引スルヲ欲セス陶磁器硝子器更紗メリヤス其他ノ見本ヲ揭示シテ商取引ヲ申出ツルモノニ對シテ殆ント相手ニセサルコトナリ當地河南路廣東商永安昌記、華昌、老悅生逢泰等ノ大雜貨取扱商ハ現ニ日本雜貨ノ取引ヲ謝絶セリ

西洋雜貨商トシテ彼等ハ日本雜貨取引ヲ好マサルコトナル可キモ或ハホーイコツトノ考ヲ以テスルニアラサルヤトノ考ヲ以テ親シク其實情ヲ調査シタルニ彼等ノ取引ヲ好マサル主ナル原因ハ本邦雜貨ハ見本ト現品トノ相違甚ク且見本品ニ相違ノ商品ノ若荷スル場合値引ノ交渉ニ對シテハ本邦商ハ頑トシテ應セサル實例多クアリシ爲メ少ナカラス彼等ノ感情ヲ害シタルニヨルモノ、如シ

廣東商人ハ精製雜貨ニ對シ勢力ヲ有シ從テ取引不便ナル本邦商品ヲ捨テ、取扱便利ナル歐米商品ヲ取扱フニ至リ爲ニ獨乙商品等ノ勢力ヲ有スル一因ヲ作レド

以上ノ現象ニ對シテハ今後漸次精製雜貨ニ對テ發展セントスル本邦工業界ニ取リテハ最モ不利ナルヲ以テ本邦當業者ニ於テモ十分ニ注意シ歐米品ト競争アル雜貨ニ對シテハ特ニ多大ノ注意ヲ要ス

雜貨賣込ニ就キ賣込仲買人ノ希望ニ依レハ歐米雜貨ニ在リテハ見本帳ノ至極完備セルモノヲ配布シ注文ヲ受ケツ、アリ該見本帳ニハ八寸法、形狀、品質價格等ヲ明細ニ記入シ殊ニ一打ノ價額一箱ノ價格等總テ卸賣ノ價格ヲ詳細ニ記載シ且製品ノ色彩ヲ全部印刷シ模樣ヲ明示スルノ方法ヲ取レルヲ以テ見本送附ノ手數ヲ要セス且配布ニ便ナルヲ以テ見本取引ニ比シテ一層便利ヲ感シ居候此種ノ見本帳ニ倣ヒ本邦商品目錄ハ今後英文ヲ以テ説明ヲ附シ且ツ英貨ヲ以テ價格ヲ附スルコト、シ一ツハ日本品ヲ好マサル廣東商ニ賣込ニ便ニシ一ツハ歐米製品ト比較ニ便ナラシムルニ在リ而シテ本邦品ノ信用ヲ普及シ需要盛ナルニ及ンテ漸次日本式商品目錄ニ變更スルニ在リ要スルニ從來對支那貿易ニ於テ本邦雜貨ニ對スル當局者ノ非難ハ一ニ粗製濫造ニアリシカ思フニ粗製濫造ハ末ニシテ其ノ本ハ見本ト實際取引品ノ相違スルコトヲ戒ムルニ在リトス粗製品ハ粗製

品トシテノ賣行少ナカラス必スシモ制限スヘキモノニ非ス只見本品ト實際取引品ノ不同ニ至リテハ取扱商人ニ苦痛ヲ感セシムルコト多大ニシテ漸次本邦品ノ取扱ヲ嫌厭シ延イテ對清貿易ニ及ホス影響大ナリ

官第一、二一一號

明治四十五年六月六日

知事官房主事

郡市長殿

町村役場御中

統計講習會ニ關シ左記及通牒候也

記

- 一 一般統計ノ思想及國勢調査ニ關スル大旨普及ノ爲左ノ通統計講習會開催スヘキニ付柳市町村主任ハ一郡市又ハ一町村少クモ各一名出席セシメラレタシ
- 二 七月十二日ヨリ十八日迄西牟婁郡田邊町ニ於テ開會
- 三 七月二十日ヨリ二十六日迄和歌山市ニ於テ開會
- 四 出席員ハ西牟婁東牟婁及日高ノ郡町村主任ハ田邊町ノ講習會ニ海草那賀伊都田ノ郡町村主任及和歌山市ノ主任ハ和歌山市ノ講習會ニ出席セシメラレタシ尤モ期日等ノ都合ニ依リ指定ノ場所ニ於テ講習ヲ受クルヲ不便トスル向ニ在テハ指定外ノ講習會場ニ出席スルモ差支ナシ
- 五 講師ハ内閣統計局ヨリ専門家を派遣セラル、等

五 出席セシメラルヘキ講習員ノ官職氏名ヲ本月二十日迄ニ町村長ハ郡長ニ郡市長ハ同二十五日迄ニ當廳ニ通知セラレダシ

追テ講習員ノ便宜ヲ圖リ和歌山市及田邊町滞在中ノ宿所ヲ左記ノ通指定セシニ宿料ハ一泊分(中飯付)六十錢ニテ需メニ應スヘキ旨申出有之候間隨意投宿セシメラレ度申添候

和歌山市堀詰橋北詰

九橋館

同 本町三丁目

富士屋

田邊町大濱通

雙明館

同

一二三樓

同

大黒屋

同

安村

同

ねじ

同

池久

○官第一二二四號

明治四十五年五月六日

知事官房

郡市役所

町村役場御中

來ル七月中ニ於テ開カルヘキ統計講習會へ出席ノ郡市町村主任ノ會同ヲ機トシ一般統計事務殊ニ四十二年訓令第四十六號統計臺帳様式ニ就キ打合會ヲモ開催致度見込ニ有之就テハ出席ノ郡市町

村主任ニ必ス嘉帳様式ヲ携帯セシメラレタシ

○ 辞 令

○ 明治四十五年五月三十一日

西牟婁郡立高等女學校教諭 岩 鶴 貞 三

五級俸ヲ給ス

土木工手 井 畑 正 一

月俸拾五圓ヲ給ス
願ニ依リ職務ヲ免ス

○ 明治四十五年六月三日

事務官補 佐々木 米三郎

水産試験場技師 小 濱 泰

屬 月 澤 増 男

屬 中 筋 松 之 助

技手 黒 田 恒 六

水産技手 關 勝 治

水産試験場技手 木 暮 彌 七

水産技手 關 勝 治

漁業監督吏員ヲ命ス

(各通)

和歌山縣水産試験場技手ニ兼任ス

月手當壹圓ヲ給ス

水産試験場技手兼水産講習所技手

木暮彌七

和歌山縣水産技手ニ兼任ス

月手當壹圓ヲ給ス

内務部勤業課勤務ヲ命ス

伊東マシハ

市立和歌山實科高等女學校生徒教師ヲ囑託ス

月手當五圓ヲ給ス

橋本鹿之助

縣立農林學校助手ヲ命ス

○明治四十五年六月四日

會計吏員

園村幸之助

日高郡役所縣出納吏交替ニ付検査員ヲ命ス

○明治四十五年六月五日

土木技手

森島泰助

願ニ依リ職務ヲ免ス

○訂正 本月三日本欄の協吉千代ニ對スル俸給月俸貳拾八圓ヲ給ストアルヲ六級俸ヲ給ス、兼職

月手當參圓ヲ給ストニ訂正ス

○彙報

去月三十一日左記辭令アリタリ

○郡長交迭

陸叙高等官五等

日高郡長正七位勳六等

田納 稔

三級俸下賜

日高郡長

田納 稔

依願免本官

日高郡長

田納 稔

任和歌山縣日高郡長

渡邊 忍

叙高等官七等

日高郡長

渡邊 忍

六級俸下賜

○町村吏員ノ異動

○明治四十五年六月五日認可

東牟婁郡明神村長

切士安太郎

那賀郡上岩出村有給助役

中井七郎

○觀象

自六月一日至六月三日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種目	六月一日		六月二日		六月三日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六一耗二	七五九耗三	七五七耗一	七六三耗七	七五三耗八	七六二耗二
平均氣溫	二〇度九	二〇度八	二〇度九	二〇度〇	二二度二	二二度八
最高氣溫	二四度二	二五度二	二二度九	二六度二	二五度〇	二六度四
最低氣溫	一六度九	一四度八	一八度五	一二度八	一九度七	一五度六
最多風向	西南西	北	西南	西南	南	西南
平均風力	二米〇	四米三	一米一	四米一	六米八	三米九
天氣	晴	晴	曇微雨	晴	雨	晴
降水量			〇耗〇			
記事雜象	日暈ヲ映ス		午後微雨		終日降雨午後二時ヨリ十時迄南方ノ暴風吹ク	曉間月暈ヲ映シ朝間日暈現ル

明治四十五年六月五日印刷
 明治四十五年六月六日發行
 每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市北休買町六番地 宗
 和歌山市北休買町六番地 宗
 七